

展覧会

アレクサンドル & バンジャマン・カトウ展

11月15日(月)~12月7日(火) 11:00~18:00 ※金・土は19:00まで

フランスのマルセイユを拠点に活動し、人間と自然の概念との関係性を考察するアーティストのアレクサンドル・カトウと、東京を拠点とする庭師でアーボリストのバンジャマン・カトウによる兄弟展。



2人が共通して関心を寄せ、表現の場としてそれぞれの実践が交差する「庭」や、またフランスと日本の両国にルーツをもつ相互のアイデンティティを起点に、横浜でユニークな「庭」をつくりあげます。

またロックダウン期間中のフランスにて、人々がアクセスできる数少ない場所であったスーパーマーケットにおいて、自然やエキゾチックなイメージをあしらった商品が多く扱われている興味深い現象を取り上げ、独自の視点とアイロニーをもって現代社会への鋭い視座をもたらします。

会場: 象の鼻テラス 横浜市中区海岸通1丁目

入場無料 共催: 象の鼻テラス

© Alexandre Kato

美食

オンライン・チーズセミナー「冬のごちそうチーズ」
~フランス本格派チーズでホームパーティー~

12月4日(土) 17:30~19:00

フランスとスイスで計7年間、チーズアドバイザーとして働いていたチーズのプロ、石川さよさんをお迎えし、オンライン・セミナーを開催します。



*写真はイメージです。© 2021 Sayo ISHIKAWA

冬の季節にぴったりな旬の絶品チーズ(4種)をご自宅で試食しながら、チーズ熟成庫の話、プロしか知らない現地の裏話など、チーズにまつわる興味深い話をお楽しみいただけます。また年末シーズンのホームパーティーを華やかに彩る「チーズプレート(チーズの盛り合わせ)」の作り方もご紹介します。

料金: 一般 3,000円 / 会員 2,000円 [Peatixにてチケット販売] 協賛: チーズ専門店ユーロアール + 別途チーズセット(3,000円/送料別)を、チーズ専門店「ユーロアール」のオンラインショップ [www.euro-art2001.com/]にて、11月20日(土)までにご注文ください。

※チーズセットは、2~3名様分で送られてきます。同一場所からのご参加であれば、ご家族やご夫婦などで、複数名で参加料1回分でご参加いただけます。
※11月19日(金)までに、Peatixにて要申込み。オンライン(Zoom)にて行います。

映画

第3回映画批評月間: フランス映画の現在をめぐって

11月20日(土)~12月10日(金)

フランスの映画媒体、批評家、専門家、プログラマーと協力し、最新映画から知られざる傑作まで、選りすぐりのフランス映画を紹介する特集上映「映画批評月間」を開催します。



© 2019 RECTANGLE PRODUCTIONS - CLOSE UP FILMS - ARTE FRANCE CINEMA - RTS RADIO TELEVISION SUISSE

主催: 横浜シネマ・ジャック&ベティ
共催: 一般社団法人コミュニティシネマセンター
企画協力: アンスティチュ・フランセ日本
助成: アンスティチュ・フランセパリ本部
特別協力: 笹川日仏財団

会場・お問合せ: 横浜シネマ・ジャック&ベティ(045-243-9800)

*詳細は、横浜シネマ・ジャック&ベティの公式サイトをご覧ください。www.jackandbetty.net

フランス映画祭2021 横浜: 11/11~11/14 unifrance.jp/festival/2021

展覧会

「遙かなる都市」展 11月17日(水)~12月5日(日) 11:00~19:00

都市が現代アートに影響を及ぼし続ける今日にあって、本展では、都市の喧騒に飛び込み、小さな街角の親密な風景から、街を見渡す広大な風景まで、都市の姿を多角的に捉えることを試みます。

ウーゴ・ラ・ピエトラ、スーパースタジオをはじめとした1960年代のラディカル運動を代表する世界的な建築家集団から、ルイジ・ベルトラム、アレン・ルッパーズバーグなど、現代の先鋭的なアーティストたちまで、彼らが都市を研究の対象として、また実践の場として、そしてパフォーマンスや議論が生まれる場として映しだした多彩な映像作品群をご紹介します。



© Archizoom Associati (Andrea Branzi), No-Stop City(1971), Courtesy Collection Frac Centre-Val de Loire

それぞれの作品における都市をめぐる空想の建築と、その間にある豊かな対話のなかで、都市回復への夢と、情報に支配された世界への批判的な眼差し、過去のユートピア、そしてありうるかもしれない未来の都市像が浮かび上がり、これからの都市の展望に思いを馳せる機会となるでしょう。

会場: BankART Station 横浜西区みなとみらい5-1 新高島駅地下1F

料金: 500円

特別協力: サントル=ヴァル・ド・ロワール現代アート地域振興基金 (Frac Centre-Val de Loire) 共催: BankART 1929
助成: アンスティチュ・フランセ パリ本部

文学/バンド・デシネ

『「世界の歌」: ジャン・ジオノの小説からコミックへ』上映会 & フランス文学者・有田英也氏トーク

11月20日(土) 17:30~19:30

フランスの小説家ジャン・ジオノの名作『世界の歌』を、バンド・デシネ作家ジャック・フェランデズが、小説からコミック化するまでの制作過程を追ったドキュメンタリー『「世界の歌」: ジャン・ジオノの小説からコミックへ』(ミシェル・ヴィオット監督)を上映します。



© Jacques Ferrandez - Gallimard BD

また上映後には、フランス文学者の有田英也氏をゲストにお迎えし、ジャン・ジオノをはじめとしたフランス文学とバンド・デシネの関係や、フランス文学における地域性についてなど、様々なお話をお伺いします。

会場: アンスティチュ・フランセ横浜

参加無料 ※要予約

『「世界の歌」: ジャン・ジオノの小説からコミックへ』
製作: MDAM (Ma drogue à moi) / France 3 / Museum TV
© Production: MDAM (Ma drogue à moi) / France 3 / Museum TV



ダンス

ヨコハマダンスコレクション2021-DEC

12月3日(金)~12月19日(日)

1996年にスタートし、27回目を迎える「横浜ダンスコレクション」は、振付家のためのコンペティション(2部門)を軸に、アジアのダンスプラットフォームとして多彩なプログラムを展開。コンペティションIの受賞者には、新作の上演権利が与えられる「審査員賞」のほかに、「若手振付家のための在日フランス大使館賞」として、フランスでのレジデンスの権利が授与されます。



© 敷地理『Happy Ice-cream』(2020) YDC2020 Photo: Sugawara Kota

[コンペティション] 12月11日(土)・12月12日(日)

15の国と地域を拠点に活動する84組の応募から、映像・書類審査を通過した10組のファイナリストによる作品を上演。

会場: 横浜赤レンガ倉庫1号館3Fホール

[ダンスクロス] *日程・会場は後日発表

YDC2020コンペティションI「若手振付家のための在日フランス大使館賞」受賞者・敷地理が、フランスでのレジデンス成果を発表予定。

主催: 横浜赤レンガ倉庫1号館 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]
共催: 在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ日本、横浜にぎわい座 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団] 他

お問合せ: 横浜赤レンガ倉庫1号館 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団] (045-211-1515)

*詳細は、横浜ダンスコレクションの公式サイトをご覧ください。yokohama-dance-collection.jp

フランス月間 新規登録スペシャルキャンペーン

[対象期間: 12/11~(2022年冬学期)]

フランス語を始めてみませんか?

アンスティチュ・フランセ横浜は、フランス政府公式の文化・教育機関。フランス語教育の資格を持つ講師陣による80近くの授業の中から、あなたの目的やレベルにぴったりの授業が見つかります。

※このパンフレットをお申込の際にご提示いただくと、年会費2,000円引き!

